



ハロウィン仮装で 練り歩きました

10月30日(日)、大崎町商工会や三文字地区を中心に「家族でハロウィンinさんもじ」が開催されました。

これは、地元商店街の活性化を図ることを目的に大崎町商工会青年部が主催し、3年ぶりに開催されました。

参加者は仮装をし、商店街の各店に設置したお菓子配布場所や撮影ブースを楽しみながら巡りました。警察官の仮装をした5歳の谷口^{そら}田羅さんは「楽しかった。おやつをもらえて嬉しい」と話してくれました。



在住外国人向け防災訓練を実施

10月30日(日)、大崎町多文化共生会議による在住外国人向けの防災訓練が実施されました。

上町地区に住んでいる技能実習生など、ベトナム人15名、ミャンマー人10名、フィリピン人4名が参加し、大崎町中央分団員が消火器や火災報知器の使い方、注意点などを説明しました。

ベトナム人のグエン・ティ・ゴック・チャムさんは「お忙しい中消火器の使い方などを教えてくださった皆さんに感謝しています。万が一火災が発生しても、どのように行動すれば良いのかがわかりました」と話されました。



目標タイムをめざして力走

10月23日(日)、ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅において、鹿屋体育大学主催の「みんなのタイムトライアル・スプリント」が開催されました。

これは、地域のスポーツ施設を活かしてイベントを開催することで大隅地域におけるスポーツの普及や促進を図ることを目的としています。

50m走、100m走、4×100mリレーのタイムトライアルがあり、町内外から参加した小学生から一般ランナー約40名が、それぞれの目標タイムをめざして走りました。